

みなさん、こんにちは！

本日、ここまでの授業を終え、6時間目にあたるこの時間に、全校生徒が一堂に会して、令和4年度前期の課程の締め括りとして終業式を無事迎えることができました。

コロナはというと一向に収束には向かっていません。連日、感染者数が報道されているように常にコロナと隣り合わせて、前期の教育活動が行われました。

3月まん延防止措置をうけての4月前期始業式、1年生の入学式の時には第6波の中でした。そして、現在ピークは過ぎたと言われてはいますが第7波の中にあり、第8波も心配されています。その間、夏の猛暑もはさみしました。熱中症警戒アラートが発表されることも多かったです。

本校では、このような中でも、コロナ感染の広がりなどによる休校や閉舎などの措置に至るようなことは一度もありませんでした。コロナ禍にあっても、本校では前期の教育活動を、ほぼ順調に行うことができました。

これは、みなさんが、保護者の皆様や先生方の支えの中で、「感染を学校に持ち込まない・学校に感染を広げない！」と、いつも心の健康、体の健康に努めてきたからです。

そして、日々の学習では、学力や生きる力を身に付けるための頑張りはもちろんのこと、行事では、学校を離れての活動として3年生が1泊2日の四国への修学旅行、1・2年生は1日、羅漢の里での校外学習と、集団生活・集団行動を通しての貴重な学びを経験することができました。

実習では、販売実習、職業体験・職場実習などの機会を通して、将来の社会自立や就労に向けて、個のスキルアップにつなげられたと思います。部活動や課外活動、各種検定への挑戦などを通しても、自己の成長を図ることができたと思います。寄宿舎も今年は保護者にも参加いただき自治会生徒が運営の中心となり夏祭りも開催できました。みなさん一人一人にとって前期がとても充実した期間であったと振り返ってくれることを願っています。

さて、話変わり、みなさんは、式や集会などの場で、(校長先生が)いくつかの願いをしていることを覚えていますか？始業式では、「なりたい自分は何かを考え、なりたい自分をめざし、自らの高みをめざしてください。」と。夏休み前の全校集会では、7月20日の日だったこともあり、53年前の今日、アポロ11号が人類初の月面着陸に成功したという話や、身近なところで映画「キングダム」の主人公のセリフを引用し、みなさんには行動や実行に移すためにも、その「原動力＝大きな力」となる「夢」や「希望」を持つこと、広い視野を持つことの大切さを伝え、悔いのない有意義な夏休みにしてほしいとお願いしました。思い出してくれましたか？

また、卒業までに必ず何らかのタイトルホルダーになろう(みんなが表彰伝達されるように)と伝えてきました。そして、機会あるたびに、みなさんの挨拶のすばらしさにふれては、さらなる挨拶の励行をお願いしてきました。夏休み明けの全校集会で教頭先生も挨拶の大切さを話されました。

前期を振り返り、今、どうですか？自分の目標は決まり、実行や行動に移せていますか。よい結果につながっているでしょうか？(中には、すでに目標突破できた人もいるかもしれません。)みなさんには、前期の学校生活、学業の様子を振り返ってほしいです。そのためにしっかり確かめてほしいのが通知票です。このあと各学年の担任の先生方より手渡されると思います。そこに書かれた自分自身の評価や記録を通して、「できたこと」「できていないこと」が何かを理解し、次の目標設定へとつなげてください。そして、自分がめざす「なりたい自分」にどんどん近づいてほしいです。

今年のカレンダーは明日と明後日が土曜日・日曜日で休みになります。わずか2日間ですが前期の振り返りができます。良い準備をして、10月3日(月)には元気に登校し、後期始業式に臨みましょう。今、学べること、健康でいられることへの感謝の気持ちを忘れず、昨日よりも今日、今日よりも明日と、「ホップ(1年生)⇒ステップ(2年生)⇒ジャンプ(3年生)！」と、自分自身の成長のために、よりよい学校生活を送ってください。以上、式辞とします。